

えだまめ定量袋詰機

IB-3V2

取扱説明書

保証書付



目次

ご使用いただく前に	1
設置前の確認事項	1
注意ラベルと貼付場所	2
安全にお使いいただくために	3
各部の名称	4
使用方法	5
日常のお手入れ	6
格納時のお手入れ	7
不調の原因と処置	7
仕様	8
保証について	裏表紙

MITSUWA 
株式会社 ミツワ
〒959-0112 新潟県燕市熊森 1345
電話(0256)98-6161
FAX(0256)98-6171
URL: <http://www.kk-mitsuwa.com>
E-mail : mitsuwa@kk-mitsuwa.com

■ ご使用いただく前に

このたびは《えだまめ定量袋詰機》IB-3V2型をお買い上げいただきありがとうございます。本機をより安全に、かつ長期間良好な状態でご使用いただくため、本取扱説明書をよくお読みいただき、本機の構造・機能を十分にご理解くださってご使用いただきますようお願いいたします。

本取扱説明書は身近な所に置き、いつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

本機は、設定した重量に枝豆を計量し定量袋詰めする機械です。《ハカリ》ではありません。この目的以外でのご使用はしないでください。

この取扱説明書を紛失、または損傷された場合は、速やかにお買い上げ先にご注文下さい。

品質・性能向上及び安全性の為、改良または仕様の変更を行うことがあります。本書の写真、イラストなどが本製品と一致しない場合がありますのでご了承下さい。ご不明な点がございましたら、お買い上げ先にご相談ください。

■ 設置前の確認事項

1. 機械の設置場所は、乾燥した平坦な場所を選び、機械をできるだけ水平に置いてください。（機械が傾いていると性能に影響します。）
2. 電源は100Vです。必ずコンセントに直接差し込んで下さい。長い中継コードを使用すると電圧が下がり、性能に悪影響を与えたり、モーターの焼損の原因になります。
3. 電源プラグについている《アース線》を利用して必ずアースを取ってください。アース工事につきましては、お買い上げ先か電気工事店にご相談ください。

■ 注意ラベルと貼付場所

本機の取り扱いについての重要な注意事項は《注意ラベル》を用いて、直接機械に貼付けしてあります。

《注意ラベル》の内容を十分ご理解いただき、安全に正しくご使用ください。
また、ラベルがはげたり文字が見えなくなったりした場合は、速やかにお買い上げ先に注文して新しいラベルに取り替えてください。

本機には《機体番号》が図示のところに貼付されています。

サービスについてのお問い合わせや、部品などのご用命は、お買い上げ先に《型式名・機体番号・部品名称》などを併せてお知らせください。

注意 運転中に手を入れると「ケガ」をするおそれがあります。絶対に手を入れないでください。

注意 カバーを外して作業しないでください。

お断り
製造の日から8年以降の物は、
部品供給が出来ない場合があります。

機体番号


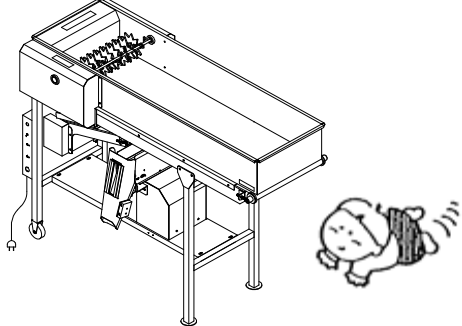

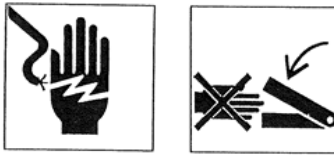
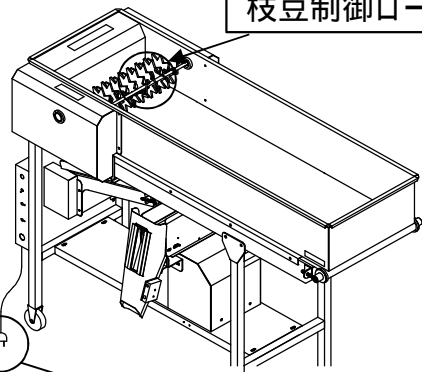

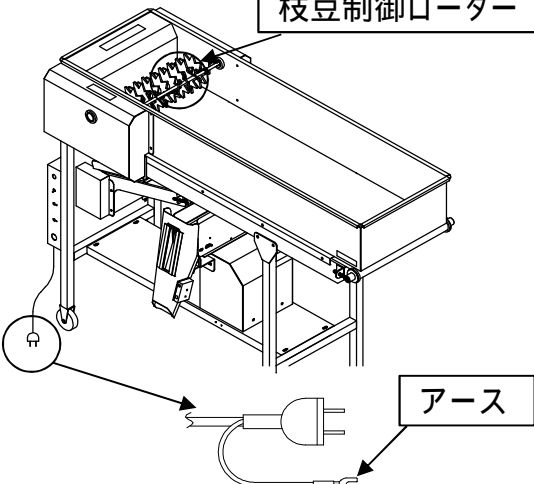

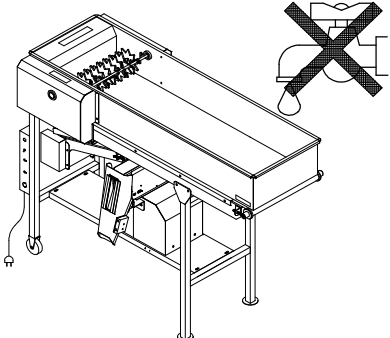
安全にお使いいただくために

この《取扱説明書》では大切なポイントが、次のマークで表示しており、それぞれ注意をうながしております。

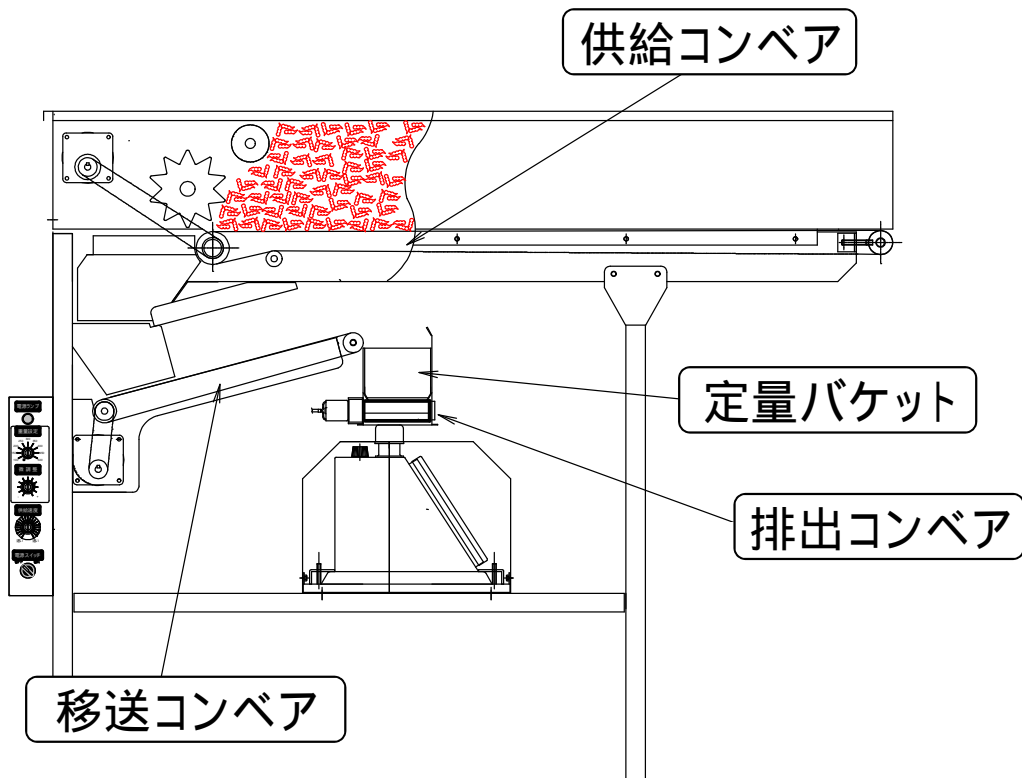
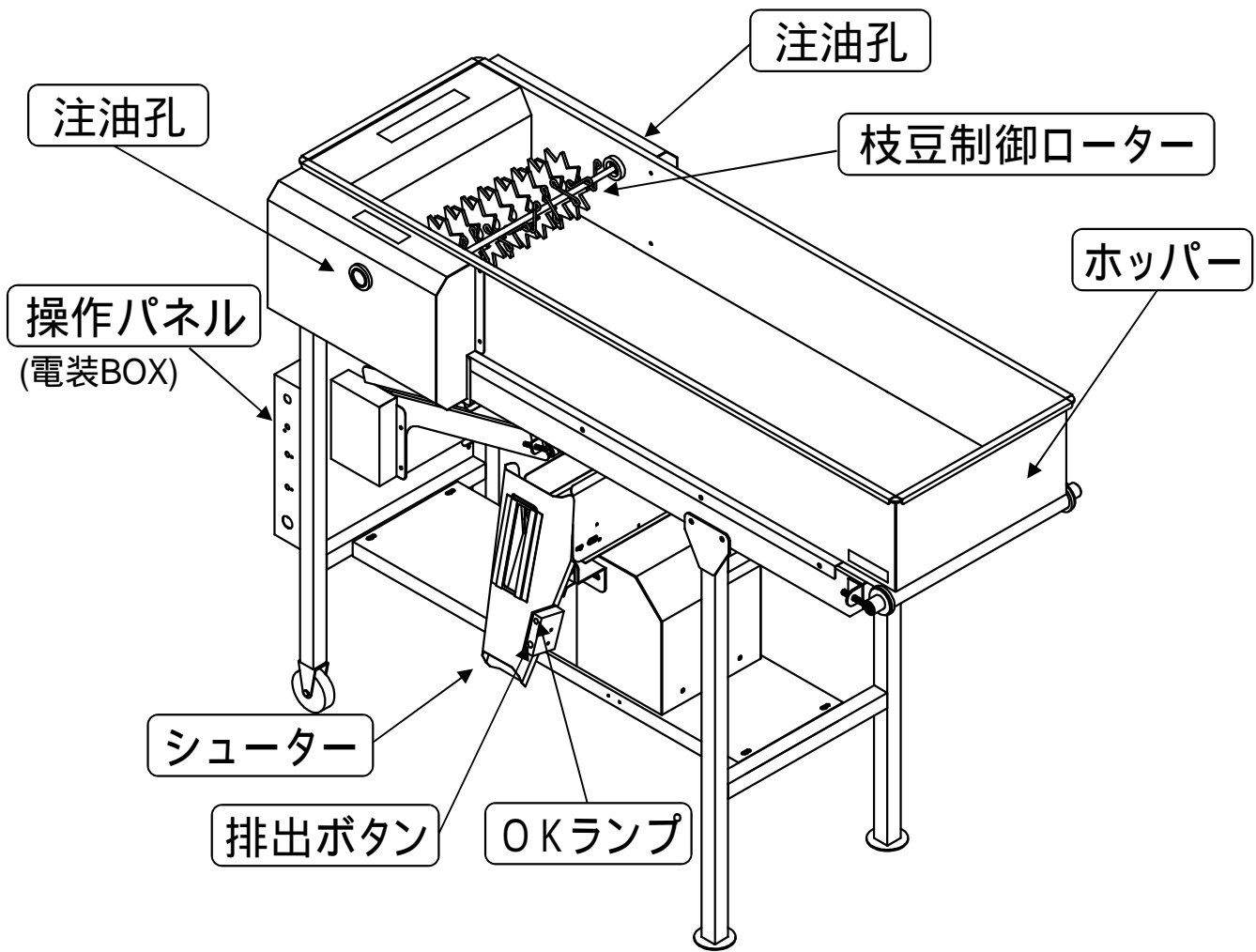
特に注意して読んで、安全作業のためによく理解してください。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合及び、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

<p>1  注意</p> <p>“怪我”をする恐れがありますから機械の近くには作業員以外、近づかないでください。 特に幼児には注意してください。</p>	
<p>2  注意</p> <p>“感電”のおそれがありますから、各部の配線には絶対に触れないでください。 使用する際は、必ずアースを取ってください。</p>	 <p>枝豆制御ローター</p> 
<p>3  注意</p> <p>“怪我”をする恐れがありますから回転中の <枝豆制御ローター> には絶対にさわらないでください。</p>	 <p>アース</p>
<p>4  注意</p> <p>機械を傷めたり、性能をそこなうおそれがありますから <電装ボックス> や 機械本体 に水をかけないでください。</p>	

■ 各部の名称



■ 使用方法

使用前の確認事項等、前頁までの《本取扱説明書》を全て良く読んで十分理解して、《注意事項》などを確実にお守りになってからご使用ください。

1. 作業前の準備

《機械の据え付け》・《電源》・《アース》については、1頁目の「設置前の確認事項」の欄を参照して、事故を起こさないように注意してください。

電源プラグを、100Vのコンセントに差込む。

【電源ランプ】の点灯を確認する。（アース接続を行ってください）
選別が済んだ枝豆を、ホoppa - の縁一杯に平らに張り込む。

2. 袋詰め重量設定

【重量設定】のつまみを回し、希望重量の目盛りをセットする。
（9段階の中から選びます。）

【微調整】のつまみで、若干のプラス分をセットする。

3. 運転速度の設定

【供給速度】のつまみで、運転速度（供給速度）を決める。

精度優先 **遅い** ⇔ **速い** 能率優先

4. 運 転

【電源スイッチ】をONに回す。

シューター出口の【排出ボタン】を押し、
運転を開始する。ホoppa - の供給コンベア
と中間の移送コンベアが作動し、設定した
重量の枝豆が【排出コンベア】に送り込まれる。
定量に達すると【OKランプ】が点灯する。

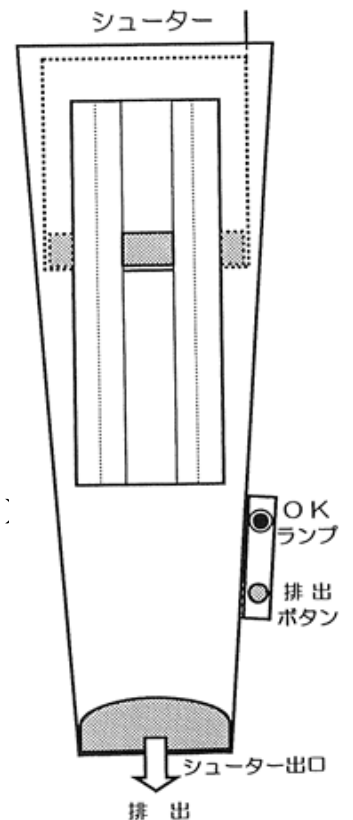
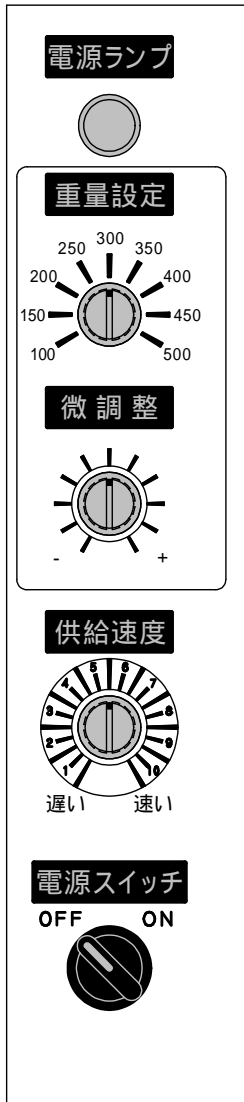
シューターの出口に袋をあてがい【排出ボタン】
を押し、排出コンベアに送られた定量の枝豆が、
袋に排出される。

（後は袋をあてがい【排出ボタン】を押し作業を繰り返す）
【排出コンベア】に枝豆が残っていないかを
確認してください。

5. 調 整

袋詰めした枝豆の重量を、別のハカリで計測
して誤差あれば【微調整】のつまみを回し、
修正する。

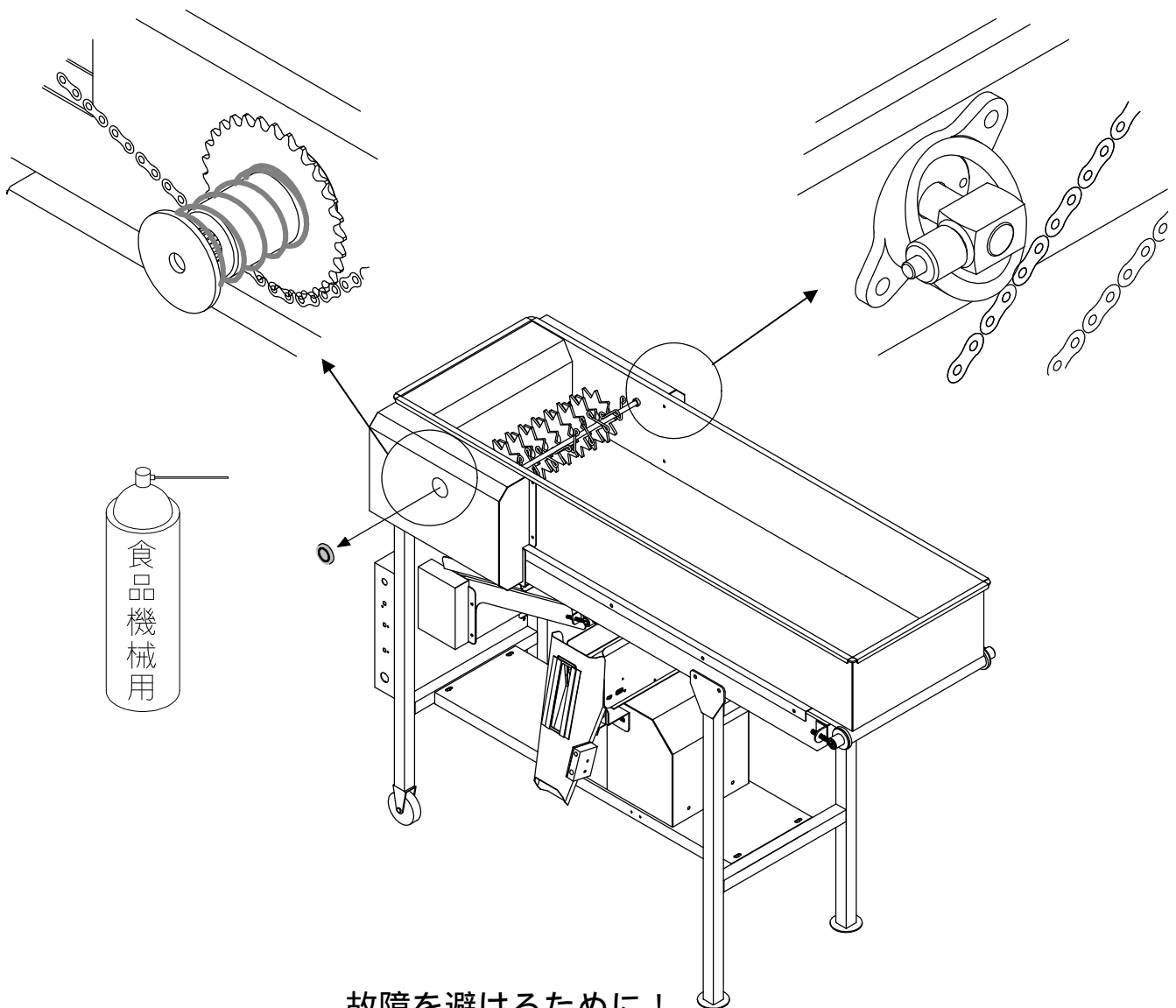
重量にバラツキがある場合は【供給速度】を
遅くして精度を優先させる。



■ 日常のお手入れ

本機を長期間良好な状態でご使用いただくためには、日常のお手入れが必要です。
作業終了後、次のようなお手入れを行ってください。

1. <電源プラグ>を<コンセント>から必ず抜いておいてください。
2. エアガン、ブラシ、布等で機械全体の掃除を行なってください。
 - ・特に、<各コンベア>などの泥や、汚れをていねいに掃除してください。
 - ・機械の隅や、陰に枝豆が残っていると、ネズミが入って電気配線を損傷したり、「錆び」の発生の原因となりますので注意してください。
3. 両側のチェンカバーに付いている注油孔のゴムを外し、適度に食品機械用の油を注油して下さい。
(スプレ-式の食品機械用油がおすすめです)

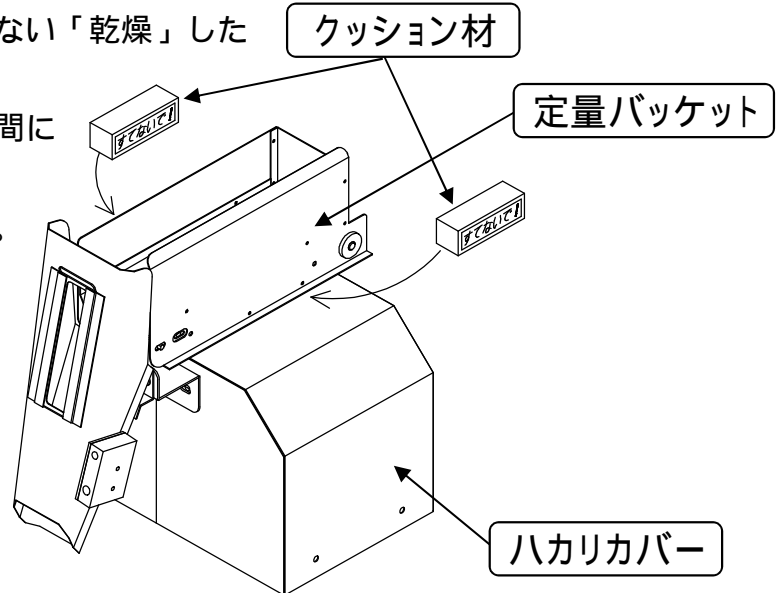


故障を避けるために！

- ・本機に「水」をかけないでください。精密な<電子回路>や、<機械本体>に水がかかると、故障の原因になります。

■ 格納時のお手入れ

1. 本機を長期間保管する場合は、前頁《日常のお手入れ》の項目の作業を行ってください。
2. 各部分のネジのゆるみ、変形、破損などがある場合は、補修してください。
修理が必要な場合は、お買い上げ先にご相談ください。
3. 保管する場合は、「ホコリ」のない「乾燥」した **クッション材** 場所をお選びください。
4. 定量バケットとハカリカバー - の間にクッション材をいれコンベアが揺れないようにしてください。



機械を錆びさせないために！

- ・ 錆の発生を防止するため、塩分の強い貯蔵物や、肥料と同じ場所での保管は避けてください。

■ 不調の原因と処置

症 状	原 因	処 置
・ 電源ランプが点灯しない。	・ 電源プラグがコンセントにささっていない。	・ 電源プラグをコンセントに差し込む。
・ 電源スイッチを入れても動かない。	・ 排出ボタンを押していない。 (スタートしていない)	・ 排出ボタンを押して作業を開始する。
・ 能率が上がらない。	・ ホッパ - の枝豆が少ない。	・ ホッパ - の中へ枝豆を足す。
	・ 供給速度のつまみが 遅い になっている。	・ 供給速度のつまみを 速い へ回す。 (能率優先)
・ 重量にバラツキがある。	・ 供給速度のつまみが 速い になっている。	・ 供給速度のつまみを 遅い へ回す。 (精度優先)
・ 希望重量より若干多い。 ・ 希望重量より若干少ない。	・ 【微調整】の設定がうまくできていない。	・ 再度、【微調整】の設定を行う。
・ OKランプが点滅している。	・ センサ - の誤作動、破損。	・ 販売店にご相談して下さい。

■ 仕様

機種の名称	えだまめ定量袋詰機
型 式	IB-3V2型
モ - トル	100V-25W × 3 12V-4.5W × 1
周 波 数	50・60Hz 共用
機 体 寸 法	全長1,400 × 全幅650 × 全高1,100mm
機 体 重 量	70kg
袋 詰 単 位	100g/150g/200g/250g/300g/350g/400g/450g/500g
能 率	50～150kg/毎時 (弊社テスト値) 品種・条件により異なる場合があります。